

新たな挑戦へ再スタート

暮らしに希望を 3年プロジェクト

前参議院議員・弁護士

日本共産党

仁比 ぞうへい

参院選



7月21日投・開票の参議院選挙で日本共産党は比例448万票（得票率8.95%）で現有5議席から4議席に。仁比ぞうへい比例候補は、中四国、九州・沖縄を駆け巡り大奮闘、33,360票を獲得しましたが、議席に届きませんでした。

選挙の結果を受け仁比氏は、「捲土重来」を期し新たな挑戦＝「暮らしに希望を。3年プロジェクト」へ再スタート。

野党の結集で改憲勢力の「3分の2」阻止

仁比氏は22日朝、福岡市のJR博多駅前選挙結果を報告し、一人区の野党統一候補が10選挙区で勝利するなど、野党の結集が、自民、公明、維新の改憲勢力の議席3分の2を許さなかったことを強調。「捲土重来。日本共産党が大きくなってこそ、日本の政治を本当に変えていくことが出来る。財界の圧力や、アメリカの横やりが

あったとしても、みなさんの願い実現、本当に民主主義の力で変えていく政治を作っていくために、これからも全力で頑張り抜く」と再スタートへの決意を語りました。

日本共産党は、比例で17年衆院選（440万票、7・90%）から得票、得票率とも前進し、次期国政選挙への土台を築きました。

日本共産党 比例で448万票4議席

SNSに寄せられた声

(一部・抜粋)

- 悪政を打ち破って、民を大切にする政治を実現したいです。再び、国会へ送り出すために私も、がんばります。
- 当落の責任は、貴方にあるのではなく私たちにあります。まだお若いから、3年間は要求を聞き出す仕事にお励み下さい。
- 仁比さんの落選はショックが大きい。ミナマタ、有明の仲間たちもため息をつけています。捲土重来!!
- 仁比さん残念でした。家族で応援していました。是非次こそ頑張ってください。
- 常に全力で頑張ってきた仁比さんの議席を失ってしまったことは、国民に対する責任を果たせなかったと思っています。
- 他党の議員から何人も仁比さんが…と声をかけられます。本当に悔しいです。
- 災害が多いので、仁比さんがいることを心強く感じていました。被災者のことが心配です。

高知 労組・民主団体と懇談



新国会召集、初登院の1日、仁比氏は白川よう子衆院比例四国ブロック予定候補らとともに高知県で、労組・民主団体の代表、地方議員らと懇談し、「暮らしに希望を。3年プロジェクト」を本格スタートさせました。(写真)

日本共産党・前参議院議員
仁比ぞうへい通信
2019年8月号

発行：日本共産党国会議員団
九州・沖縄ブロック事務所
福岡市中央区薬院3-13-12
大場ビル3階
☎ 092-526-1933 FAX 092-526-1802



【略歴】●1963年北九州市で新日鉄労働者の家に生まれる。小倉高校、京都大学法学部卒●弁護士（北九州第一法律事務所）、1999年から国政候補として活動、2004年参院選の比例区で初当選。13年参院選で議席奪還、19年参院選で議席を失う●議運理事、憲法、情報監視、予算、決算、国土交通、法務、災害委員などを歴任。現在は党中央委員●家族：妻/1女1男。